

ソフトウェアで世界をつなぐ

# インフォテリア株式会社 会社説明会

*The Information Cafeteria*

2009年12月14日

代表取締役社長/CEO

平野 洋一郎



本資料は情報の提供のみを目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性に関する責任を一切負いません。ここに示した意見は、本資料作成日現在の当社の意見を示すのみです。ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。



# (1) 会社概要

## *The Information Cafeteria*

本資料の内容には、将来に対する見通し、計画、戦略等が含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要因により、これら見通し、計画、戦略等と大きく異なる結果となりうることをご了承ください。また、当社グループの業績に影響を与えうる事項につきましては、決算短信に記載の「事業等のリスク」をご参照ください。しかしながら、業績に影響を与えうる要因は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

# インフォテリア会社概要

会社概要

決算概要

成長戦略

- ★ 商号                   インフォテリア株式会社  
(英語名： Infoteria Corporation)
  
- ★ 事業内容           XMLを基盤としたソフトウェア製品の  
開発・販売
  
- ★ 代表者名           代表取締役社長/CEO 平野 洋一郎
  
- ★ 設立                 1998年9月
  
- ★ 資本金              7億3,585万円
  
- ★ 従業員数           47名 (連結) - 2009年9月30日現在
  
- ★ 上場年月           2007年6月 (東証マザーズ：3853)



# インフォテリア製品群

会社概要  
決算概要  
成長戦略

「つなぐ」に特化し世界市場を目指しています



データ連携ミドルウェア

新製品



asteria  
MDM One

マスターデータ管理

エンタープライズ  
製品



つながるオンライン表計算  
OnSheet  
Online Spreadsheet service

オンライン表計算



オンライン付箋



OnTranq

安全確実ファイル転送



Handbook **新製品**

iPhone向けコンテンツ配信

ネットサービス  
製品

# 主力製品は市場シェアNo.1 (出荷本数)

※EAI = Enterprise Application Integration (企業システム連携)

企業データ連携ソフトで、3年連続トップシェア。

	2004	2005	2006	2007	2008
第1位	Microsoft	Microsoft	インフォテリア	インフォテリア	インフォテリア
第2位	IBM	インフォテリア	Microsoft	Microsoft	Microsoft

第5位 インフォテリア



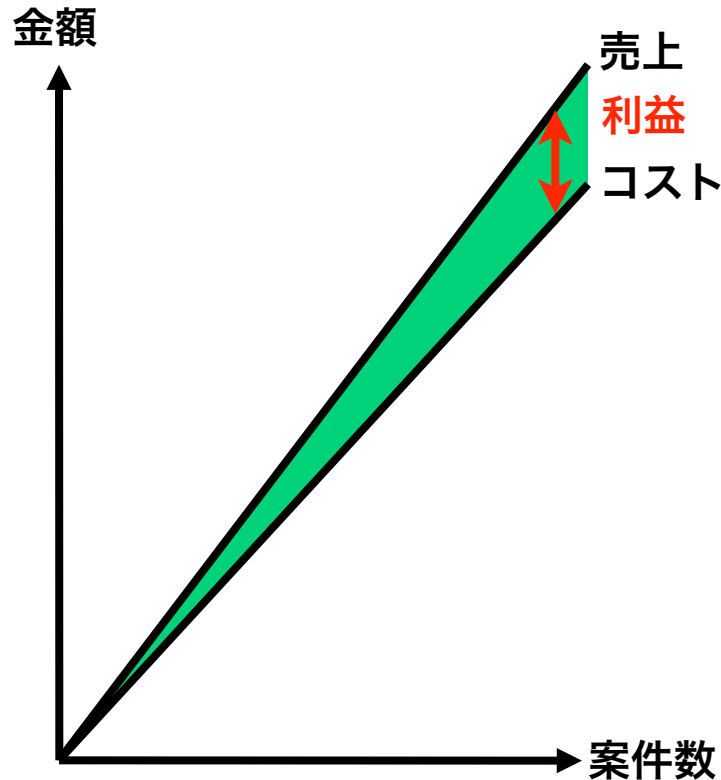
企業向けソフトで  
国産製品がNo.1  
の領域は稀。

出典：テクノシステムリサーチ社「2004-2008年ソフトウェアマーケティング総覧」

# 収益構造の違い

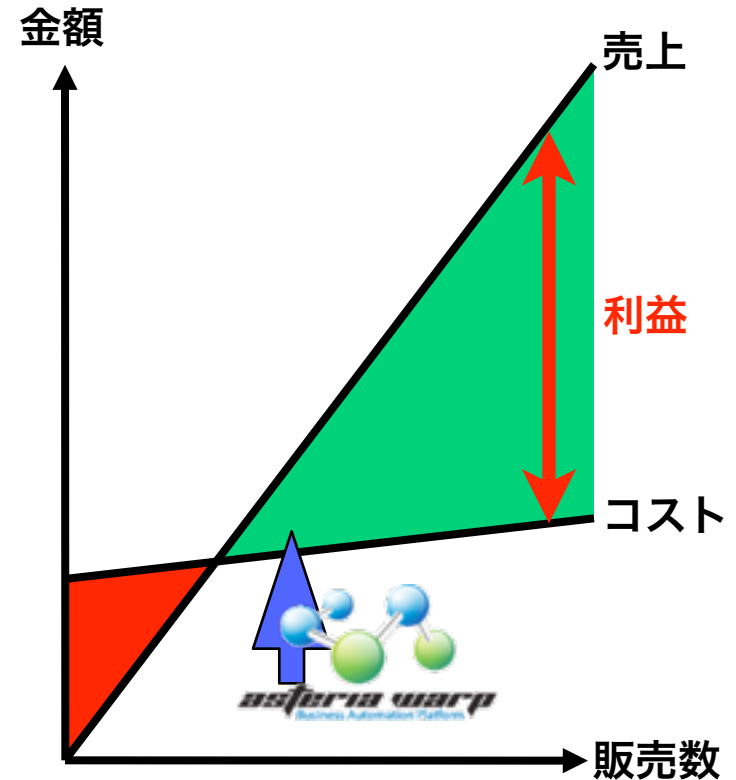
会社概要  
決算概要  
成長戦略

## 受託開発



- ＊案件ごとに利益確保（利益率低）
- ＊案件数、規模に応じた開発者数が必要

## プロダクト開発



- ＊一定数の販売以降は、大半が利益
- ＊開発者数は案件数、規模に関係なし

# 売上総利益率比較

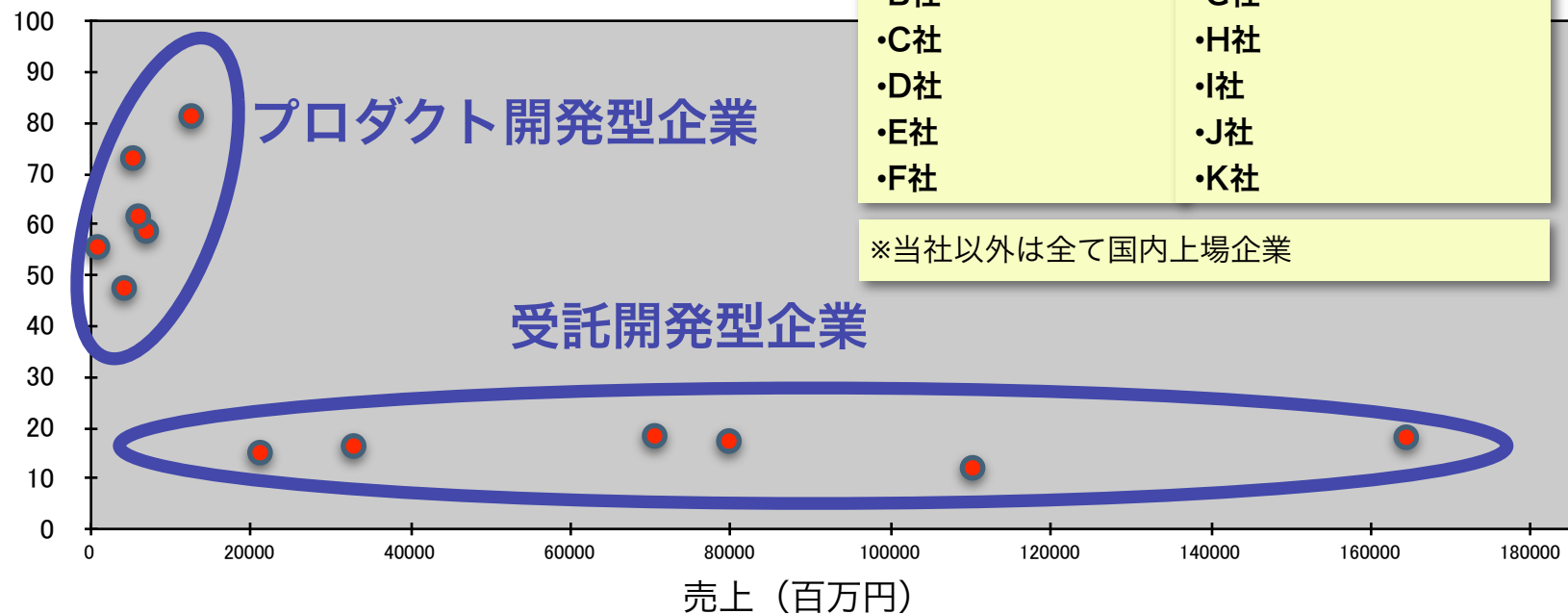
会社概要

決算概要

成長戦略

✳ 「プロダクト開発」型企業は「受託開発」型企業より高い売上総利益率を持っています。

売上総利益率



出典：各社発表を基に当社作成。数値は最近5年の平均値。



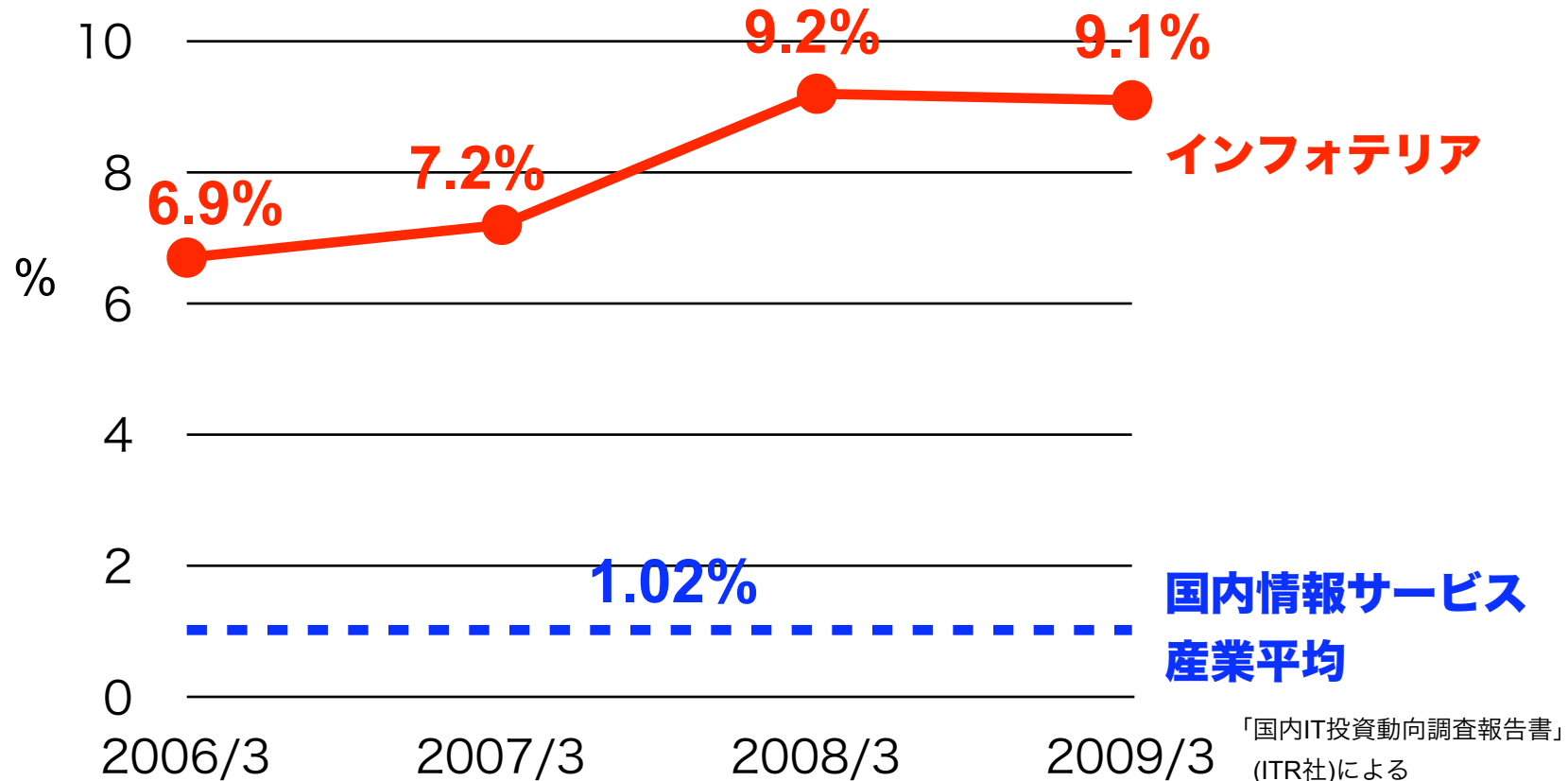
# 研究開発に積極的に投資

会社概要

決算概要

成長戦略

## 売上高に対する研究開発費の比率



## (2) 直近の決算概要

### － 2010年3月期 中間決算 －

### *The Information Cafeteria*

本資料の内容には、将来に対する見通し、計画、戦略等が含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要因により、これら見通し、計画、戦略等と大きく異なる結果となりうることをご了承ください。また、当社グループの業績に影響を与える事項につきましては、決算短信に記載の「事業等のリスク」をご参照ください。しかしながら、業績に影響を与える要因は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

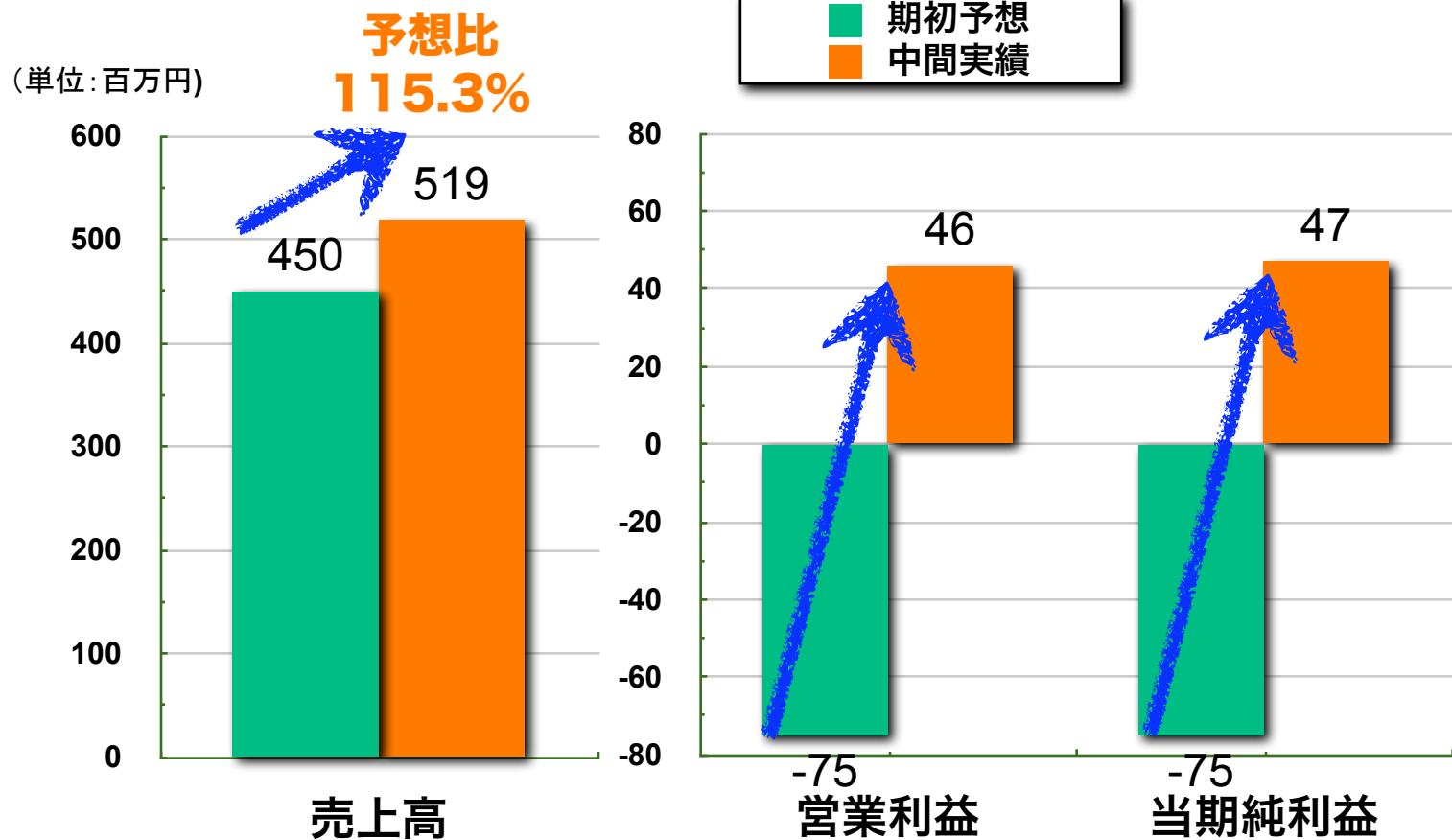
# 業績ハイライト(1) – 2010年3月期 中間決算 –

会社概要

決算概要

成長戦略

売上、利益とも期初予想を大きく上回る



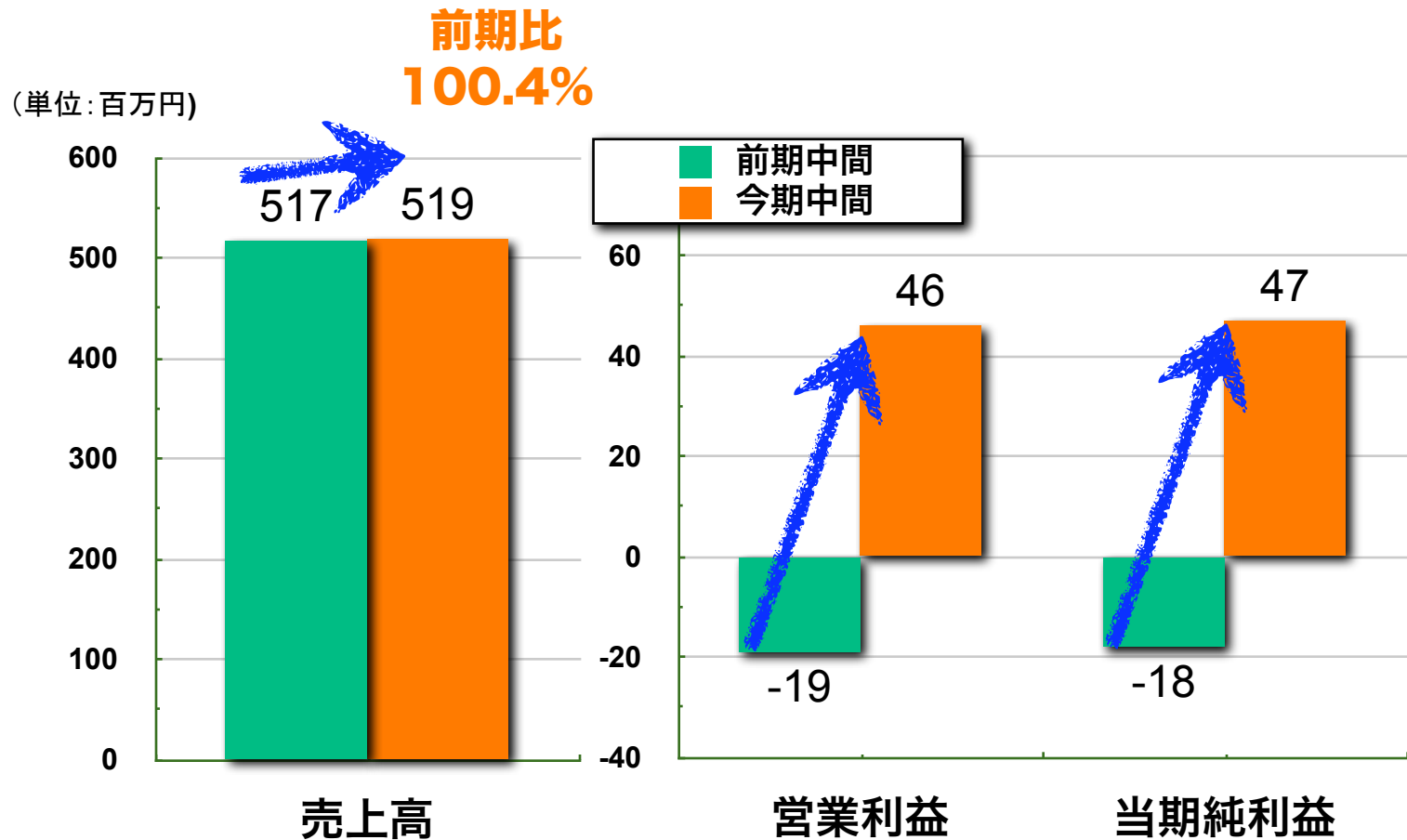
# 業績ハイライト(2) – 2010年3月期 中間決算 –

会社概要

決算概要

成長戦略

## コスト削減効果が現れ収益性大幅改善



# 業績ハイライト(3) – 2010年3月期 中間決算 –

会社概要

決算概要

成長戦略

通期の黒字化予想を前倒して達成

項目	2009年3月期 中間期実績		2010年3月期 中間期実績				中間期 当初予想
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	増減	増減率 (%)	金額
売上高	<b>517</b>	100.0	<b>519</b>	100.0	+1	0.4	<b>450</b>
売上総利益	<b>355</b>	68.8	<b>386</b>	74.5	+30	8.7	—
営業利益	△ <b>19</b>	△3.9	<b>46</b>	9.0	+66	—	△ <b>75</b>
経常利益	△ <b>15</b>	△3.0	<b>47</b>	9.2	+63	—	△ <b>75</b>
当期純利益	△ <b>18</b>	△3.5	<b>33</b>	6.5	+52	—	△ <b>87</b>

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

# 通期予想推移

— 2010年3月期 中間決算 —

会社概要

決算概要

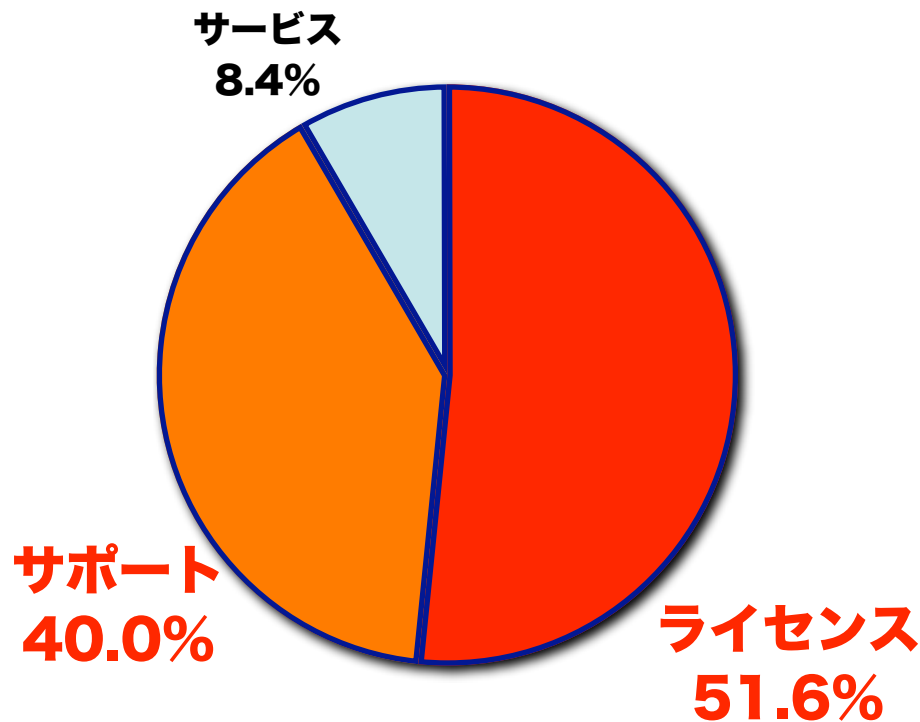
成長戦略

(連結)	2009/3 実績	2010/3 通期予想(期初)	2010/3 通期予想(現行)
売上高	1,022	1,025	1,025
営業利益	▲ 55	▲ 20	▲ 46
経常利益	▲ 58	▲ 20	▲ 47
当期純利益	▲ 126	▲ 5	▲ 33

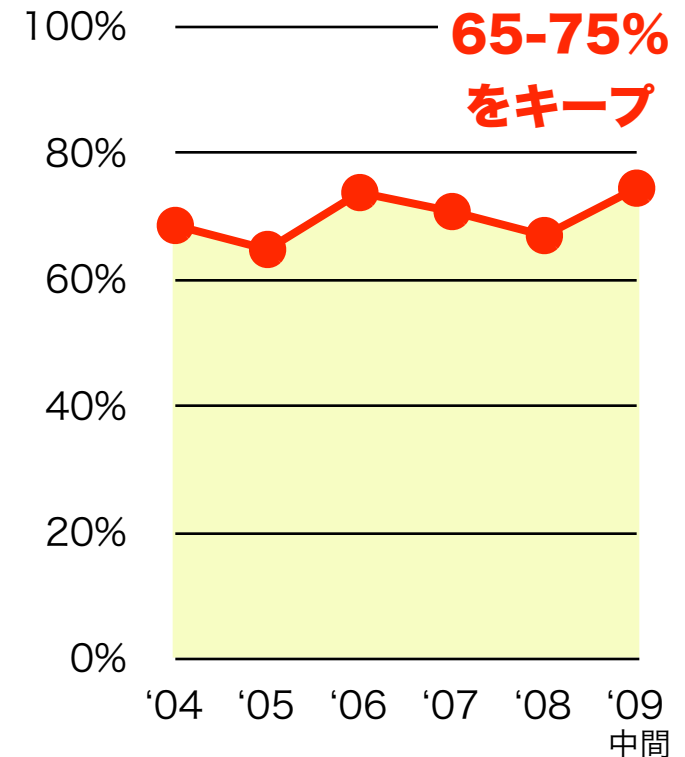
# 売上構成と売上総利益率

自社製品に特化し高い売上利益率(74.5%)を達成

## 売上区別売上構成



## 売上総利益率



# 売上区分別概況 (連結)

会社概要

決算概要

成長戦略

売上区分	2009年3月期 中間期実績		2010年3月期 中間期実績			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減額	増減率(%)
ライセンス	270	52.3	267	51.6	△2	△0.9
サポート	188	36.4	207	40.0	+19	10.2
製品合計	458	88.7	475	91.6	+16	3.6
サービス	58	11.3	43	8.4	△14	△25.3
合計	517	100.0	519	100.0	+1	0.4

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)



# 財務の状況(連結)

会社概要

決算概要

成長戦略

## 高い自己資本比率 (86.6%)

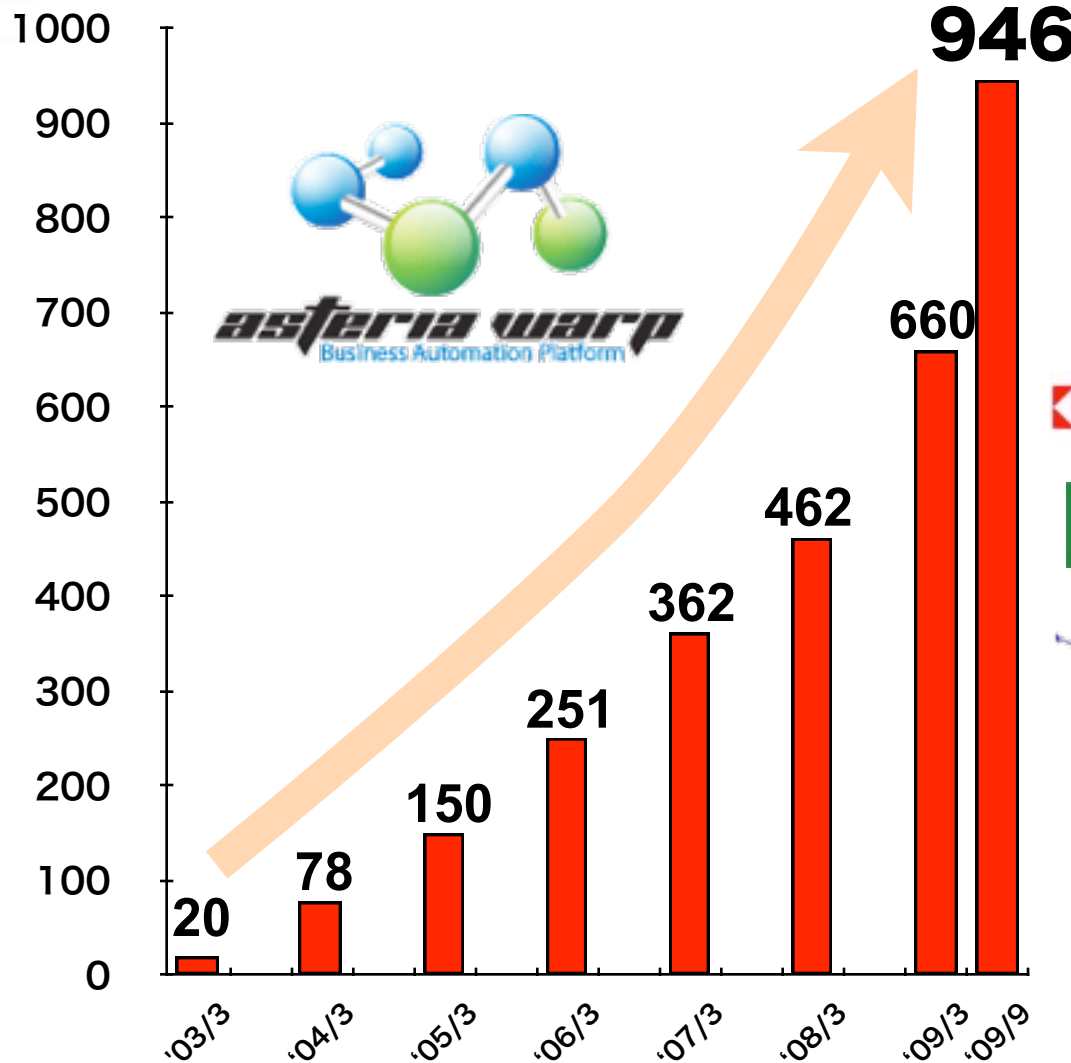
項目	2009年3月期 期末実績		2010年3月期 中間期末実績			
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減額	主な要因
流動資産	<b>1,334</b>	80.9	<b>1,399</b>	82.0	+65	有価証券 +100 未収入金 △35
固定資産	<b>315</b>	19.1	<b>307</b>	18.0	△7	
資産合計	<b>1,649</b>	100.0	<b>1,707</b>	100.0	+57	
流動負債	<b>213</b>	12.9	<b>228</b>	13.4	+15	
負債合計	<b>213</b>	12.9	<b>228</b>	13.4	+15	
純資産合計	<b>1,436</b>	87.1	<b>1,478</b>	86.6	+ 42	
負債純資産合計	<b>1,649</b>	100.0	<b>1,707</b>	100.0	+ 57	

(単位:百万円、百万円未満切り捨て)

## 2009年のトピックス

# ASTERIA導入社数900社を超える



- 会社概要
- 決算概要
- 成長戦略




ASTERIA WARP  
Liteの伸張により導  
入社数が飛躍的増加

 KYOCERA  SONY

 UNITED COLORS OF BENETTON.  RICOH

 ジャパネット銀行  TOSHIBA

 Mitsubishi Corporation

 TAISEI 

etc.

## 2009年のトピックス

# コスト削減ツールとしてアピール

## ★ コスト削減の切り札としてのASTERIA

- ★ 既存資産の活用
- ★ IT構築・運用コスト削減
- ★ 業務コスト削減

### ★ 例：

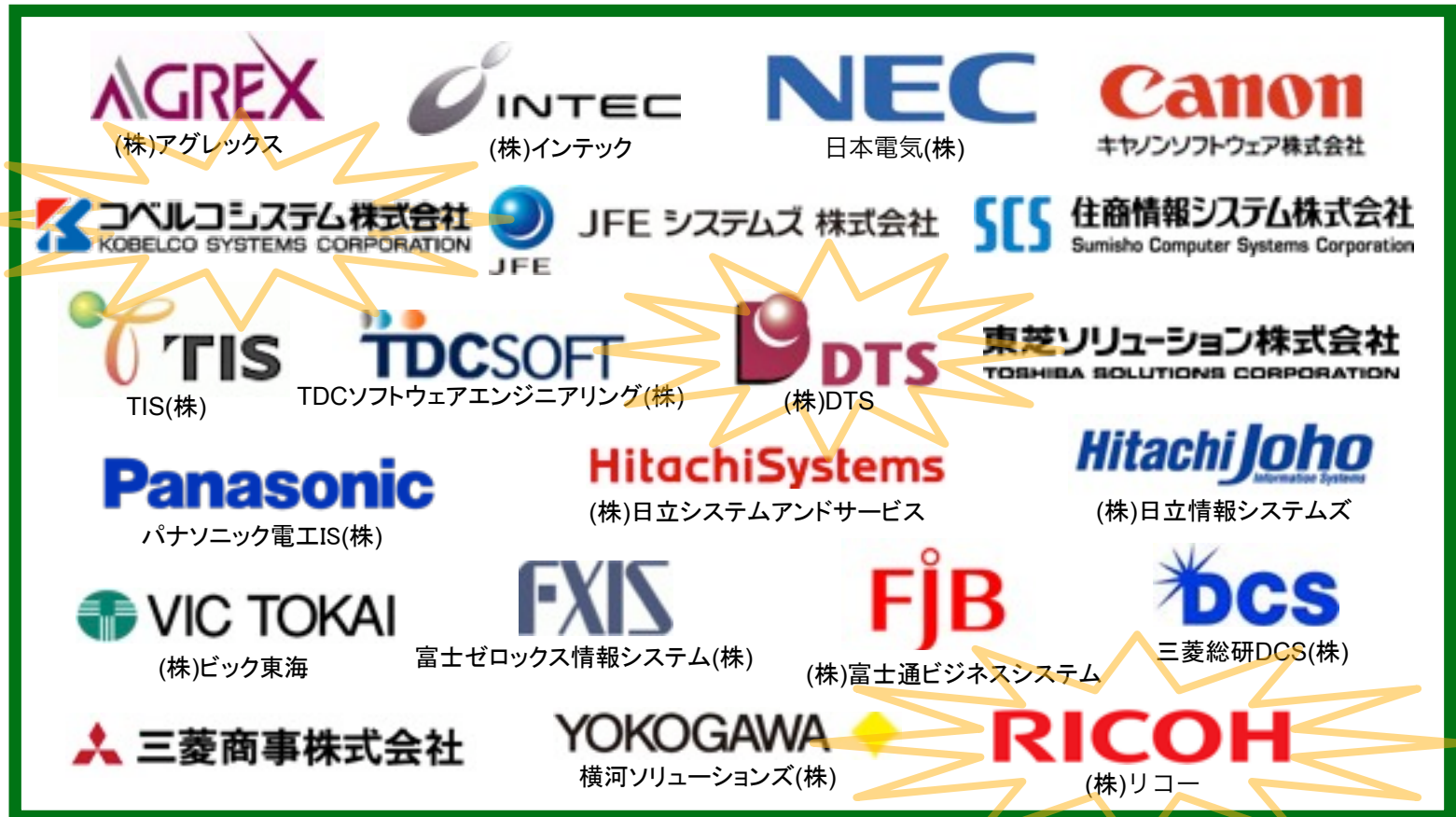
「マックス様」では、  
運用コストを**半減**し、  
業務コストを**最大90%**  
削減！



## 2009年のトピックス

# マスターパートナーは21社に

★今年、リコー様、DTS様、コベルコシステム様  
3社が新たに参加。



2009年のトピックス

# ASTERIA WARP強化

## ★ ASTERIA WARPバージョンアップ

- ◆ 顧客フィードバックの反映 (2009/3, 2009/10)

## ★ パートナー製アダプター増加

- ◆ *for* SAP ERP：住商情報システム様開発 (2009/4)
- ◆ *for* Google Apps パナソニック電工IS様開発 (2009/6)



出典：パナソニック電工IS様

2009年のトピックス

# ASTERIA MDM One 離陸開始

会社概要

決算概要

成長戦略

## ★ 企業活動の根幹「データ」の品質を上げる

◆ 問題は「社会保険庁」だけではない

## ★ 導入事例 3 社公開

◆ 味の素ゼネラルフーズ様

◆ リコー様

◆ ディーコープ様

## ★ 製品の特長が評価される

◆ 多重管理の排除や自動化で、**運用コスト、業務コストを削減**

◆ 独自のマスターデータ「**仮想化**」技術を実装



2009年のトピックス

# スマートフォン市場へ参入

## ★ Handbook (2009/6)

- ◆ iPhone, iPod touch向け  
コンテンツ作成、配信サービス



## ★ ビジネス用途

- ◆ 今後スマートフォンは企業や学校に普及

## ★ 導入事例公表

- ◆ 青山学院大学
- ◆ 札幌医科大学
- ◆ 日本電子専門学校



青山学院大学  
での授業風景

会社概要

決算概要

成長戦略

2009年のトピックス

# 中国でのソフト開発コンテスト

## ★ 浙江大学と共同で開催

- ◆ エンジニアの育成と今後の人員確保
- ◆ Computer Science学部/院、Software Technology学部/院から41作品が応募
- ◆ Gold, Silver, Bronzeの各賞を表彰 (2009/6)



Gold Award: Shi Lei氏  
作品名「Step Done」



## 今期施策

# 期初計画より

会社概要

決算概要

成長戦略

決算概要

成長戦略

会社概要

## 市況と業績予想

- ＊2010年3月期は引き続き景気悪化の影響を受け、IT投資も抑制傾向。 **継続**
- ＊ITを活用した経営革新、業務改革はますます不可欠に。→ニーズに的確な対応 **継続**
- ＊売上高は1,025百万円で前年と同程度
  - ◆ライセンス = 同程度（既存製品=減、新製品=増）
  - ◆サポート = 増加 **継続**
  - ◆その他 = 減少
- ＊組織再編等のコスト構造改善により黒字化 **上期達成**


## 今期施策

# 期初計画より

会社概要

決算概要

成長戦略

ソフトウェアで世界をつなぐ


## 組織再編

✳

### 研究開発の効率化

- ◆ 米国研究開発拠点を閉鎖 完了
- ◆ 中国拠点の強化（浙江大学との連携） 進行中

✳

### ネットサービスの企業内利用向けシフト

- ◆ インフォテリア・オンラインの合併 完了
- ◆ OnSheet等の企業内利用向け新製品 出荷済

✳

### スマートソフトウェア事業

- ◆ スマートフォン向けプラットフォーム事業へ参入 参入済

✳

### 世界戦略の再検討

- ◆ グローバルビジネス推進室を新設 設置済

©2009 インフォテリア株式会社
2009年3月期 決算説明会 26

# 下半期製品施策

会社概要

決算概要

成長戦略

## ★ ASTERIA WARP

- ◆ 新バージョン4.4 (2009/10)
- ◆ 完成度をさらに高め圧倒的なポジションへ

## ★ ASTERIA MDM One

- ◆ パートナーと事例の拡充
- ◆ バージョンアップの実施 (顧客要望の反映)

## ★ ASTERIA Spreadsheet Server OnSheet

- ◆ プライベート・クラウド向け、2009/10出荷

## ★ スマートフォン

- ◆ Handbook新バージョン、英語版、中国語版
- ◆ and more...

## (3) 今後の成長戦略

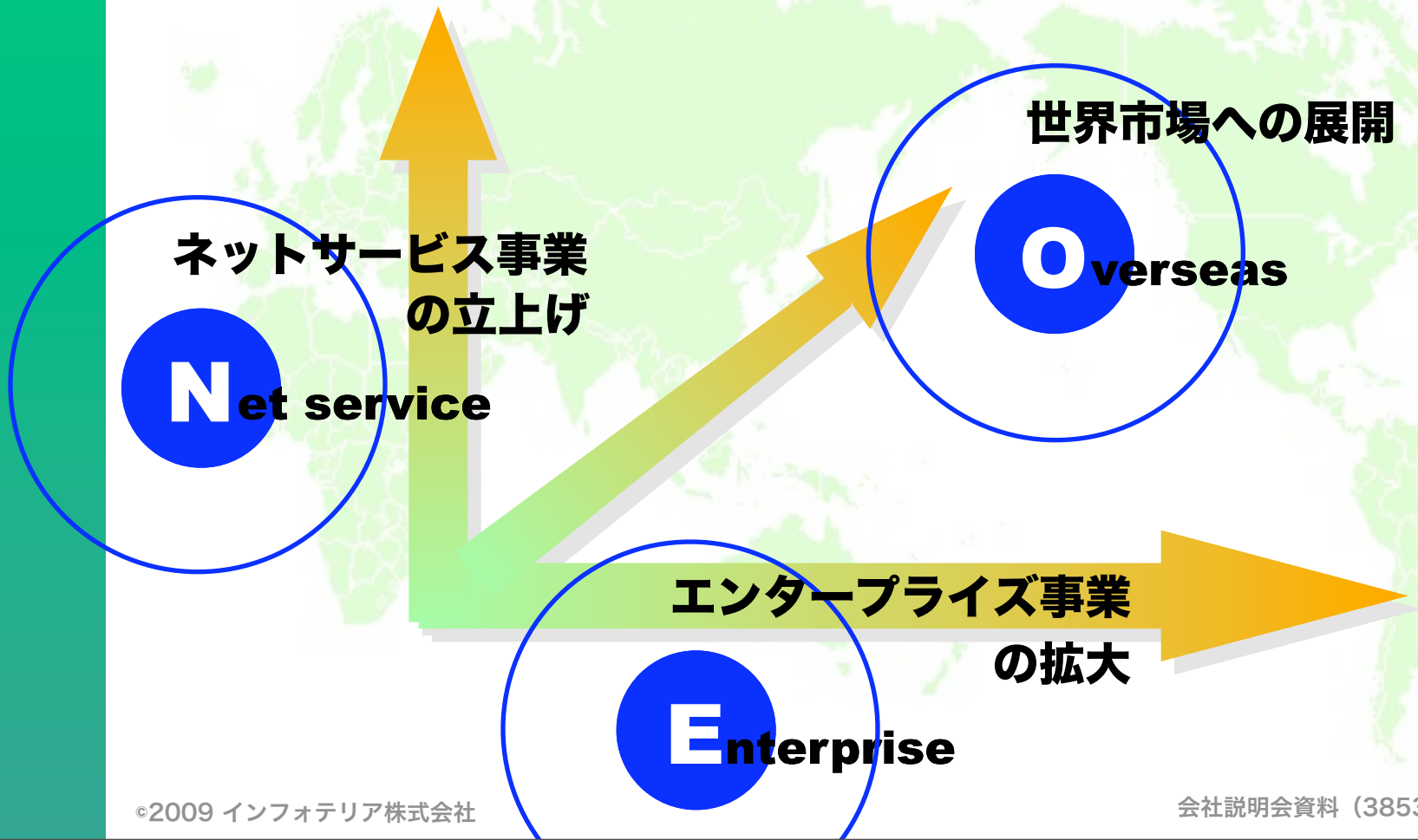
### *The Information Cafeteria*

本資料の内容には、将来に対する見通し、計画、戦略等が含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要因により、これら見通し、計画、戦略等と大きく異なる結果となりうることをご了承ください。また、当社グループの業績に影響を与える事項につきましては、決算短信に記載の「事業等のリスク」をご参照ください。しかしながら、業績に影響を与える要因は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

# 成長のための3つの戦略

会社概要  
決算概要  
成長戦略

- ★ エンタープライズ事業による安定的成長 (E)
- ★ マーケットの拡大による飛躍的成長 (N, O)



# データ連携パッケージ市場規模 (サーバー)

従業員数	企業数※1	普及率:2014※2	ターゲット企業数
1～9	861,164	0%	0
10～99	316,679	2%	6,333
100～999	37,265	60%	22,359
1000以上	2,232	95%	2,120
合計	1,217,340	-	30,812

出典:

※1:帝国データバンク企業統計2008/05

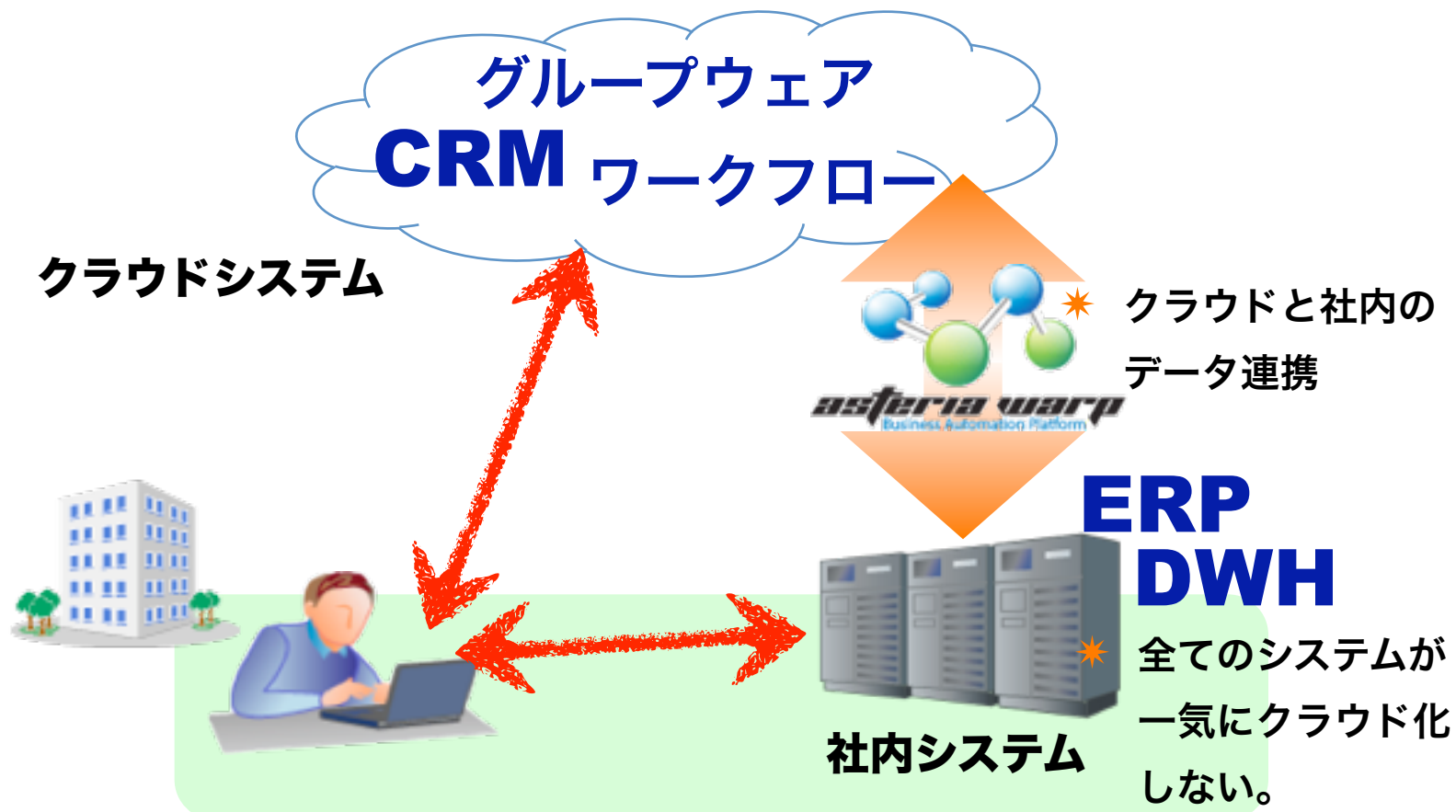
※2:当社予測

2009/3  
約2,900社  
(実績とシェアより当社推定)

2014/3  
約30,000社

# 「クラウド」で増える連携ニーズ

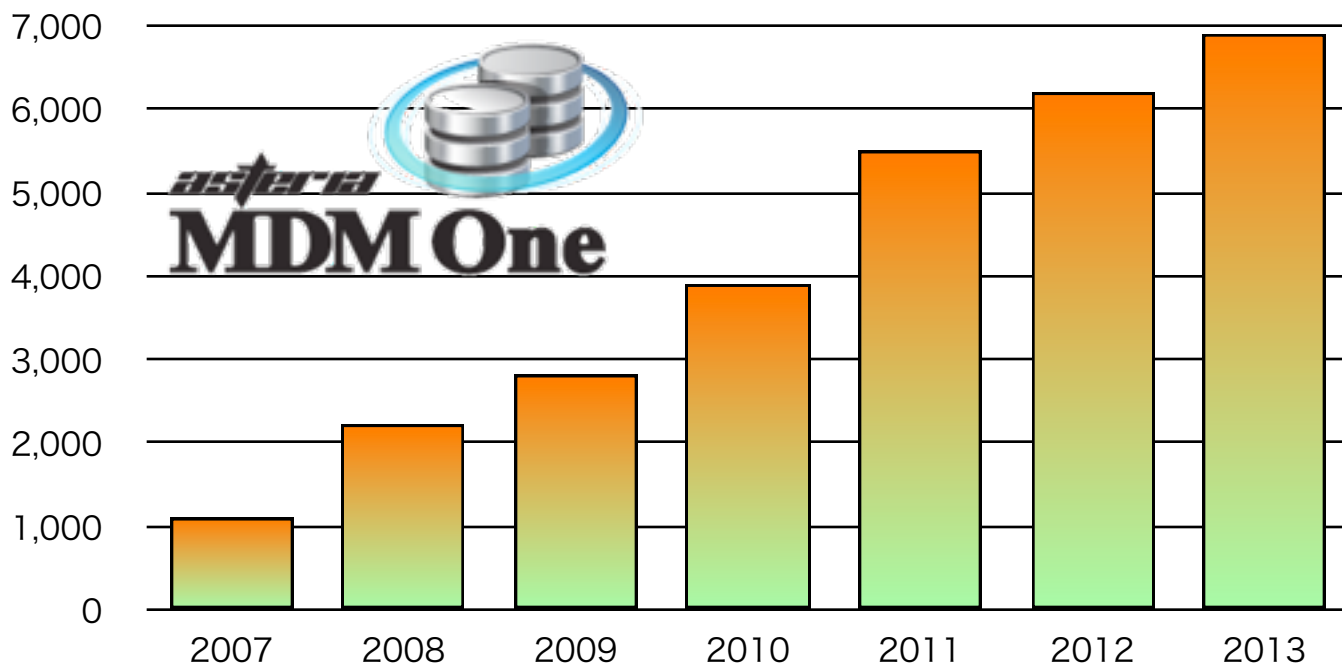
- ＊クラウドが企業に浸透していくと、社内システムとクラウド上のシステムを「つなぐニーズ」が増大



# 今後のMDM市場

★ IT不況と言われる中、今後も大きな伸びを予測。

## 国内MDM市場規模の推移



(単位：百万円)

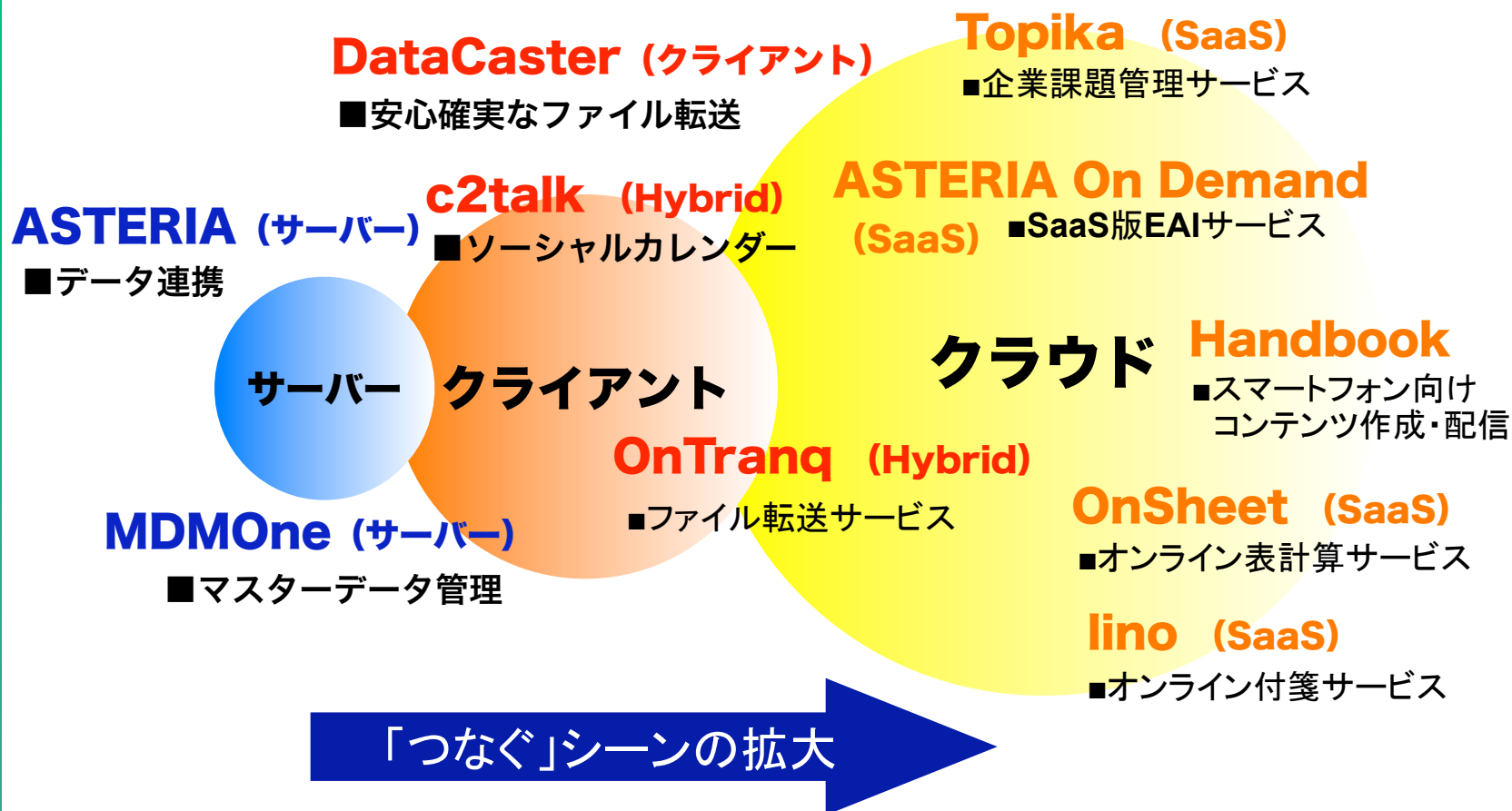
※出典：ミック経済研究所（2009/7）

※メーカー出荷金額ベース、2009 - 2013は予測値



# 10年後に向けて

✳ 2本目、3本目の柱を作り「つなぐ」シーンを拡大



# 今後のスマートフォン市場

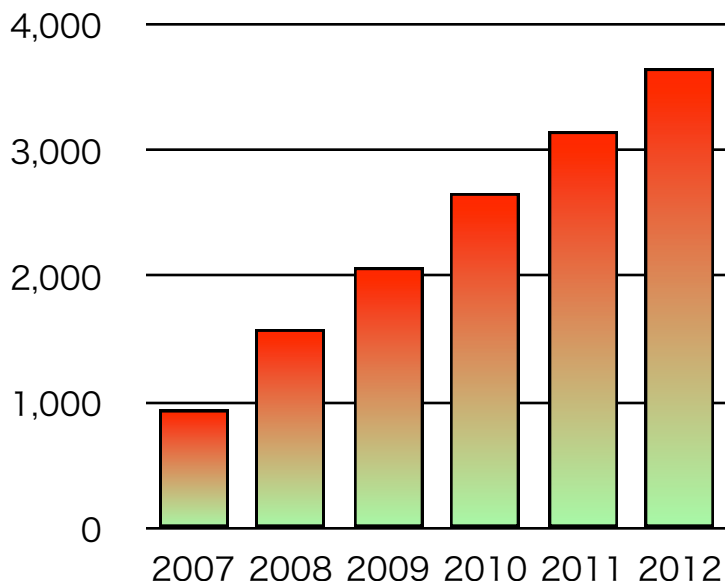
会社概要

決算概要

成長戦略

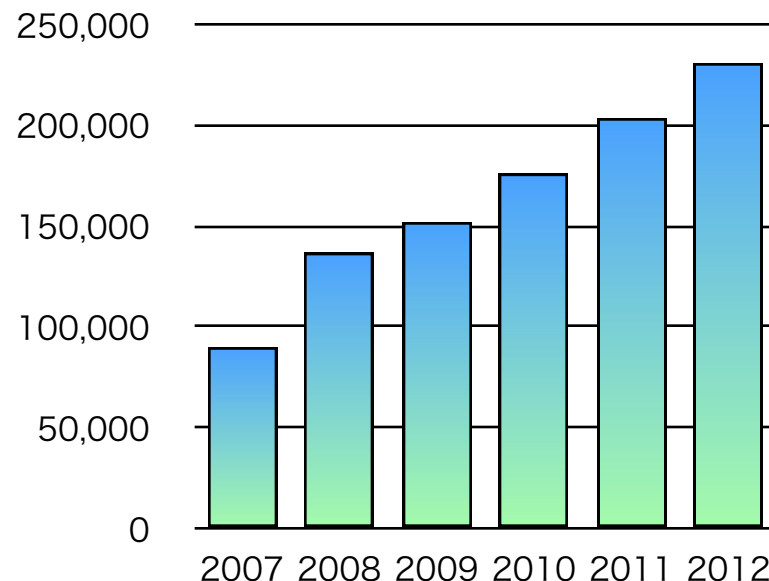
- ★ 今後も国内・世界で継続的に大きな成長を予測。
- ★ 構造上、ソフトウェアが成長のキー

## 国内スマートフォン市場動向



(単位：千台)

## 世界スマートフォン市場動向



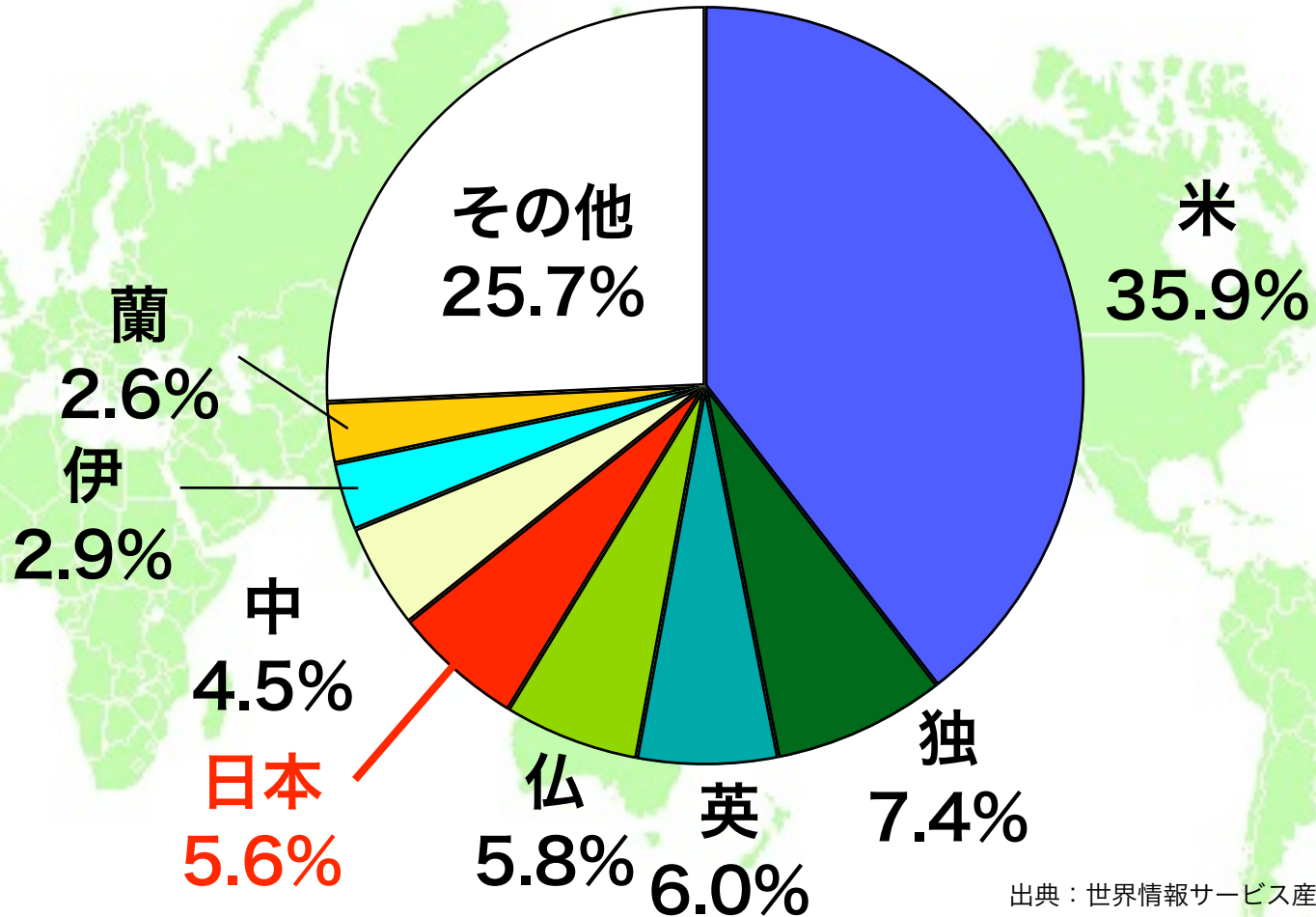
(単位：千台)

※出典：矢野経済研究所（2009/4）

※メーカー出荷台数ベース、2009 - 2012は予測値

# 10年後に向けて

## ＊世界市場への展開



出典：世界情報サービス産業機構  
(Forecast for 2008)



会社概要

決算概要

成長戦略

# 多言語版を提供

★ 今後提供を開始する製品は  
多言語提供を基本とする



韓国語

英語

日本語

Point

linoでは海外比率  
30%を超える

# ガラパゴス化しない製品開発

✦ 開発段階から、文化や環境などに適した仕様を意識する。

イギリス



スウェーデン



米国(シカゴ)



中国(杭州)



中国(香港)



日本(東京)



米国  
(サンフランシスコ)



## IRに関するお問い合わせは

[ir@infoteria.co.jp](mailto:ir@infoteria.co.jp)  
03-5718-1250

本資料は情報の提供のみを目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性に関する責任を一切負いません。ここに示した意見は、本資料作成日現在の当社の意見を示すのみです。ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。



ありがとうございました

